



音楽集会 3年生&4年生

今日23日(木)は、音楽集会がありました。前は、感染症予防ということで体育館に集まって4年生の発表ができませんでした。そこで今回は、3年生と4年生がそれぞれ発表をしてくれました。

3年生は「メリーさんの羊」のリコーダー演奏と「ハッピーソング」の合唱でした。「メリーさんの羊」は、クイズを取り入れて、一回目は4拍子、二回目は3拍子と拍子を変えて演奏し、クイズで何拍子かを3択形式で当ててもらい形をとり、盛り上がりを見せていました。ちなみにこのメリーさんの羊ですが、歌詞が8番まであり、調べてみると面白いですよ。また「ハッピーソング」は、音の高さやリズムを意識したり、振り付けをしたり、手拍子をしたりして歌ってくれました。このハッピーソングですが、歌詞には「ハッピー」という言葉は出てきません。ハ長調で作られていて、真っ白な鍵盤だけで演奏し、子供たちの純粋で真っ白な心に、自然とハッピーな彩りを与えてくれました。3年生の弾けるような歌とダンスによって、会場全体が繋がりが合うことができました。



4年生は、「パレードホッホー」の合唱と「オーラリー」のリコーダーの演奏でした。「パレードホッホー」は、前半と後半を重ねて歌うことができるパートナーソングです。街を歩いていくパレードの様子を軽快な手拍子を入れながら楽しく歌って表現してくれました。特に、前半は細かいリズム、後半は緩やかなリズムでゆったりとした流れを感じさせる旋律となっていて、前半と後半を重ねて歌うことで、その面白さを感じさせてくれました。4年生の子供たちも「あちらから、新年を祝うパレードがやってきますよ。」とアナウンスを入れてくれて、会場には楽し気なパレードの様子が観衆の心の中に浮かび上がってきました。「オーラリー」は、リコーダーで高音域の音をきれいに演奏するために、サミング（親指で裏穴の開き具合を操作する技法）を使って、息や指使いを意識しながら、きれいな音を響かせていました。



感想交流では、6年生の子供が「3年生の発表では、クイズもあってよかったし、音の重なりが勉強になりました。発表がとても面白かったので、音楽にも目を向けてみようかと思いました。」と感想を述べてくれました。

そのお返しの感想で、3年生の子供は「みんなが聴いてくれて嬉しかったです。」と返し、4年生の子供は「みなさんがしっかりと演奏を聴いてくれたので嬉しかったです。」と返していました。



3年生と4年生の二つの学年の発表を同時に聴くことができ、贅沢な時間となりました。3年生・4年生の皆さん、そして運営してくれた音楽委員の皆さん、ありがとうございました。